

# 新型コロナウイルス中和抗体 Q & A

## Q1. どのくらいの結果値で中和抗体ができたといえるの？

当施設で測定している検査試薬は **15.00以上 U/mL** だと中和抗体として機能するといわれています。

## Q2. 結果値が大きければ大きいほど感染しなくなるものなのですか？

残念ですが結果値が大きいかからと言ってまったく感染しなくなるというものではありません。中和抗体の働きは感染しにくくしたり、感染した場合でも重症化しにくく軽症でおさまるといったものです。しかし、リスクを考えると結果値が小さい場合より大きい場合の方が効果は期待できると思われます。

## Q3. 抗体が無ければ(少なければ)どうするといいいのですか？

中和抗体が出来る量には個人差が出てきます。今現在の国の政策上国民一人につき、2回接種までとなっています。二回接種しても中には中和抗体が出来にくい人も出てきます。下記に該当される方は中和抗体の結果値が低値となる可能性があることが言われております。

- 日常的にお酒を飲んでいる方
- 喫煙されている方
- 癌(腫瘍)の治療などされた方
- ステロイド剤など内服されている方

今はまだ、中和抗体のできた量にかかわらず、引き続きマスク・手洗い・アルコール消毒の感染対策を行ってください。

## Q4. 検査する医療機関によって中和抗体の基準値って変わったりするものですか？

はい。その通りです。測定する機器メーカーによってそれぞれ基準値を設定しています。あと測定単位も変わってきます。

当施設で測定する試薬は中和抗体として機能するといわれる基準値は 15.00 以上 U/mL となっております。

## 《注意事項》

※新型コロナウイルスの中和抗体検査は、保険適用外の自由診療となります。

※使用する検査試薬は国内未承認の研究用試薬であり、診断や治療を目的とするものではありません。

※血液中に新型コロナウイルスの中和抗体が確認されても、感染予防効果は100%ではありませんので、引き続きマスク・手洗い等の感染対策を行ってください。

※血液中の中和抗体の存続期間については現在調査が進められており、正確には判明しておりません。